

体験活動を通して



港南小学校

学校だより

船木 亮作

四十四日間という長いお休みが終わりました。天候不順な七月でしたが、梅雨明けとともに本来の暑い夏が到来しました。七月号でもお知らせした通り、今年の夏休み前、夏休みと様々な体験をする場面が数多くありました。六年生は七月四日にTGG（東京グローバルゲイトウェイ）に行き、英語漬けの一日を過ごしてきました。出発前は「英語が話せないのが心配です」「話せなかつたらどうしよう」など不安を口にする子供たちもいましたが、いざ講師と別れる段階になると「もつと居たかった」「たくさんコミュニケーションをとることができた」「ジェスチャーでもわかってくれた」などお別れを惜しむ子供たちが多くいました。それぞれの子供たちが「何とかして分かってもらおう」「そんなに話せなくても何とかなる」という思いをもち、積極的に関わろうとする姿が大変印象的でした。一年生から英語を学んできている子供たちにとって、生きた英語や外国人とのコミュニケーションの場がもてたことは大変有意義でした。また、八名に一人の講師が付きましたが、様々な人種の方々であったことも国際理解教育の一環として大変よかったと思っています。今後も、六年生の学習として定着させていきたいと考えています。

夏休みに入ると、すぐに五年生の夏季学園があり、「自立」「協力」「感謝」の三つのめあてのもと、様々な体験活動を行いました。二期に分けての実施でしたが、久しぶりに二期とも「キャンプファイヤー」を実施することができました。また、今年の夏から学園の各部屋にもエアコンが設置され、快適に学園生活を送ることができました。初めて親元を離れ集団生活を送る子供たちもいましたが、日に日に自分の役割を自覚し、成長している様子が伺えました。

更に夏休み港南クラブでは、一二五を超える講座を実施しました。平成二二年度は一四講座でしたがこの十年で約十倍の講座数になりました。昨年度、台風のため実施できなかった「水合戦」も約五〇〇名の子供たちが参加しました。そして今年、約五〇〇名の子供たちが参加し、様々な体験をすることができました。また、今年も新しい講座がたくさん実施されました。「花市場見学ツアー」「プログラミング教室」「シュミレーター体験」「ドローン飛ばそう」等地域や企業の皆様による講座がありました。花市場を見学した子供たちに感想を聞くと「物の流通の仕組みがよくわかった」「最大の市場を見学し、圧倒された」「競りの様子が面白かった」「最後に花束を作らせていただき貴重な体験ができた」など普段味わえない体験活動を行うことができたことと述べていました。今年も保護者の皆様、地域、青少年の方々、港区なごな連盟の皆様、卒業生の保護者の皆様、企業の方々をはじめとしたたくさんの方々のご支援をいただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。港南小学校の子供たちが、夏休みの様々な体験をこれからの家庭生活や学校生活に生かしてくれることを願っています。

二学期を迎え、まず、学校生活のリズムを取り戻して欲しいと思っています。学校でも当初は時間をかけて学習と生活のリズムや規律を整えながら、授業を進めていきます。ご家庭でも、登校時刻に間に合うように早寝早起きをし、朝食を必ず摂る、忘れ物をしないなどのご協力をお願いします。また、今学期は運動会、学校公開、ウインターフェスタ等、行事が盛りだくさんです。一つ一つの行事を充実させ、子供たちの成長を促していきたいと思っています。

※四年一組担任山崎葉子主任教諭においては、体調を崩し長期の療養が必要であるとの医師の判断により、担任を現算数少人数指導の出牛証輝教諭に交替します。そのため、各学年の算数少人数クラスが一展開減ります。また、特別支援教室（わくわく教室）担当の橋本尚子教諭におきましても長期の療養が必要であるとの医師の判断により、学年末まで休職いたします。

9月号

二十四節気・七十二候

< 9月の二十四節気 >

- ・ 9月8日 白露
気界冷露白し
- ・ 9月23日 秋分
秋の最中昼夜平分

< 9月の七十二候 >

- ・ 草露白
くさのつゆしろし
→ 草に降りた露が白く光る
- ・ 鶺鴒鳴
せきれいなく
→ 鶺鴒が鳴き始める
- ・ 玄鳥去
つばめさる
→ 燕が南へ帰っていく
- ・ 雷乃収声
かみなりすなわちこえをおさむ
→ 雷が鳴り響かなくなる
- ・ 蟄虫坏戸
むしかくれてとをふさぐ
→ 虫が地中に掘った穴をふさぐ
- ・ 水始涸
みずはじめてかるる
→ 田畑に水を干し始める

さりげない優しさ

女性には、駅にいました。そこはエスカレーターやエレベーターのない場所、階段を下りることを躊躇していました。その女性には、いかにも重そうなスリッパを手にかけています。

女性が意を決し、階段を降りようとすると、二十歳前後の男性二人組が駆け寄り、「お持ちしましょうか」と女性に声を掛けました。女性は「いえ、重くて申し訳ないので大丈夫です」と返答しました。

男性らは「重いなら、なおさらです。持ちますよ」と言い、女性のスリッパをすぐに運び下ろし、風のように去っていききました。女性は感動で胸がいっぱいになりました。

知人の女性が先月に体験したことでした。私は「豊かな心」を感じました。港南小学校の児童にもこのような豊かな心を育んでほしいと思います。

（生活指導主幹 小清水孝）



港南小学校HP

東京都港区港南4-3-28

TEL 3474-1501・FAX 3474-1500

10月の主な行事予定

1日(火)都民の日
 3日(木)わかば学級にエールを送る会(5年)
 運動会延期日②
 5日(土)土曜授業日
 7日(月)委員会活動
 9日(水)6年生にエールを送る会
 10日(木)海外派遣報告会(校内)
 11日(金)特別支援学級合同運動会
 14日(月)体育の日
 15日(火)区連合運動会(6年)駒沢競技場
 17日(木)避難訓練、区連合運動会報告会
 20日(日)ワールドシティ秋祭り(鼓笛隊参加)
 22日(火)即位礼正殿の儀
 25日(金)港区教育員会研究奨励校研究発表会
 26日(土)ふれあいクリーン作戦
 28日(月)個人面談Ⅱ①、クラブ活動
 29日(火)個人面談Ⅱ②
 31日(木)個人面談Ⅱ③

副校長より

長い夏休みも終わり、新しい学期が始まりました。今学期も子供たちが安心・安全に生活できるよう、教職員一同努力してまいります。

さて、暦の上ではすでに秋となり、そこかしこに季節の移り変わりを感じる事ができます。子供たちは、様々な場面で夏の成果を確認し、そしてこれからの活動のめあてを立てていきます。

秋にはいくつかの行事があります。しばらくすると運動会の練習が始まります。子

供たちは本番に向けて精一杯練習をしていきます。また、いくつかの学年では、生活科や理科で育てた植物の生長の変化を認識していきます。

これらに限らず多くの活動が保護者の方々の多大なご協力の賜と感謝する次第です。これからも学年や学級から依頼をさし上げるかと存じますが、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

(副校長 原島 謙一 吉岡 慎)

9月の行事予定

1日	日	
2日	月	始業式8:30[土曜時程] 幼小中合同避難訓練10:15 引き渡し訓練10:50
3日	火	給食始、発育測定始、芸術鑑賞教室(5・6年) セーフティタイム、委員会活動
4日	水	夏休み自由作品展示始
5日	木	体育朝会 保護者会(わ・1・4・5年)15:00 わかば学級説明会9:00、わくわく教室指導始
6日	金	水泳記録会(6年) 清掃なし下校時間変更(1~5年)【14:25下校】
7日	土	土曜授業日 海外派遣報告会(青山中)14:30
8日	日	
9日	月	高学年朝会、運動会練習期間始 クラブ活動、水泳実践学習会(6年)
10日	火	低学年朝会 保護者会(2・3・6年)15:00
11日	水	三菱自動車出前授業(5年) 基礎なし下校時刻変更【13:15】
12日	木	音楽朝会、運動会全校練習① 三菱自動車出前授業(5年)
13日	金	夏休み自由作品展示終、発育測定終 水泳指導終、ふれあいコンサート(わかば)
14日	土	
15日	日	
16日	月	敬老の日
17日	火	全校朝会、運動会係活動(4・5年一部児童・6年) 下校時刻変更(2~5年)【14:40下校】
18日	水	運動会全校練習②
19日	木	児童集会 下校時刻変更【13:15下校】
20日	金	
21日	土	土曜授業日 ふれあいクリーン作戦(5年) フレンドリータイム、わくわく教室保護者会
22日	日	
23日	月	秋分の日 水辺フェスタ【鼓笛隊12:30頃出演】
24日	火	運動会全校練習③ 運動会係活動(4、5年一部児童・6年) 下校時刻変更(3~5年)【14:40下校】
25日	水	
26日	木	体育着持ち帰り
27日	金	運動会前日準備(4、5年一部児童・6年) 下校時刻変更(1~5年)【13:25下校】
28日	土	55周年記念運動会
29日	日	運動会延期日(雨天の場合は月曜時程の通常授業)
30日	月	振替休日

	わかば	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数(人)	24	226	218	230	213	199	190	1300

(9月2日現在)

夏休み 港南クラブ



今年度の『夏休み港南クラブ』の講座は一
二七講座、約五〇〇〇名の子供たちが参加し
ました。昨年度は台風の影響で実施できなか
った「すんごい水合戦」をはじめ、中止とな
る講座もなく、全ての講座を実施することが
できました。

『夏休み港南クラブ』は、子供たちに普段
なかなかできない「直接体験」の場を設けた
いと始まったものです。今年度は、例年より

も、多くの企業や地域・保護者の皆様にご協力いただ
き、半分以上が新しい講座となり、より充実した体験
をすることができました。障害者サッカー協会の方々
と連携して行った「見えにくい世界を体験しよう！」

「聴こえない世界を体験しよう！」の講座では、視力
や聴力を遮られた中で行うロービジョンフットサル
とデフサッカーの体験をさせていただきました。実際
に競技を行ってみると、参加した児童は、初めての経
験に競技の難しさを理解する一方で、実際の選手の動
きを生で拝見し、その技の精密さや迫力に大きな歓声
を上げていました。来年は、いよいよ東京オリンピック
が開催される年です。このような「直接体験」が、子供たちの新しい興味
や関心を広げる手助けになって欲しいと思います。

最後に『夏休み港南クラブ』にご協力いただきました地域・保護者・企
業・関係諸団体の皆様に御礼申し上げます。また、子供たちが参加しやす
いよう背中を押してくださった保護者の皆様、本当にありがとうございます。



(特別活動部 久保田 智洋)



五年生 夏季学園 箱根ニニコ高原学園

一学期中にグループに分かれての事前学習を行ったり、フォークダンスを覚え
たり、各係の役割を進めたりと、本番に向けて関心を高めていました。例年より
も遅れた梅雨明けにより一期、二期ともに天候が心配される中での実施となりま
した。

年間を通して平均気温が三度の鳴沢氷穴、火山の噴火により誕生した溶岩樹型
のフィールドワーク、十国峠を下りながらのアスレチック、酪農王国オラッチェ
でのアイスクリーム作り、芦ノ湖の遊覧船、森のふれあい館でのクラフト作りと、
貴重な体験をしました。

また、子供たちが中心となって実施したキャンプファイヤーや
館内肝試しなども大いに盛り上がりました。

この夏季学園では

- ①自立 衣、食、住、時間管理など自分のことを自分で行う。
- ②協力 全体のこと、友達のことを考えて行動する。
- ③感謝 施設やバス会社、先生などお世話になる方々に挨拶と
お礼の言葉を忘れずに、礼儀正しく過ごす。

これら三つをめあてとし、子供たち一人一人が自分自身の行動

とめあてを照らし合わせながら過ごすことができました。大きな成長を感じます。
二泊三日という短期間でしたが、保護者のもとを離れ、普段の生活では中々学ぶ
ことのできないことを学ぶことができたのではないかと思います。今回の学びを運
動会やWinter Festaなどにも生かせるように指導してまいります。

最後になりますが、保
護者の皆様には様々な面
でご協力いただきました
ありがとうございます。

今学期もご理解ご協力
をお願い致します。

(四組担任

小和瀬 皓惟朗)



ボードゲームクラブ

ボードゲームクラブは、六年生一名、五年生六名、四年生六名、合計十三名で活動しています。

「強いな」「次は勝つぞ」「やった」「一緒にやろう」「残念。負けた」

「このゲームのやり方は、こうだよ」

勝ち負けに一喜一憂したり、教え合ったりしながら、皆で仲良く活動しています。

将棋、囲碁、オセロ、チェス、ダイヤモンド、コピット、ダイスルーレット、バックギヤモン、シーカなどのボードゲームを楽しんでいます。

一学期は、自分で自由に選んだボードゲームを行いました。
二学期以降は、オセロトーナメントを計画しています。



(ボードゲームクラブ担当 實松 里津子)

クラブ紹介

調理クラブ



調理クラブでは、現在四年生から六年生までの計三十五名で活動しています。作るものは、みんなで話し合ったものの中から決めています。

一学期は、チョコバナナやホットケーキなど、手軽に調理できるものから始めました。六年生が中心になり、下級生に声を掛けながら楽しく調理している姿が印象的でした。同じメニューでもグループによってアレンジの仕方が様々なところも、面白いです。

二学期は、作りたいものを出し合うだけではなく、材料や作り方を調べて、レシピ作りにも挑戦していきたいと考えています。

(調理クラブ担当 小林 鮎美)

模型クラブ

模型クラブは今年度新設されたクラブです。六年生二十四名、五年生七名、四年生二名の三十三名で活動しています。

もともとプラモデルや鉄道模型に興味のある子供たちが集まっているので、お互いに情報交換をしたり、プラモデルの組み立てや塗装などについてアドバイスをし合ったりしながら、制作活動を楽しんでいます。



二学期以降は、クラブ発表に向けて皆でジオラマ作りを進めていく予定です。

一人では味わうことのできない模型作りの楽しさを皆で分かち合えるように指導してまいります。

(模型クラブ担当 戸室 勇児)

農業クラブ

農業クラブは六年生二名、五年生十名、四年生四名で活動しています。一学期の初めに育てたい野菜を全員で決め、トマトやナスなどの野菜を育てました。土を耕したり、雑草を抜いたりしながら世話をし、たくさん野菜を収穫することが出来ました。

七月には昨年度末に植えたじゃがいもを収穫し、ふかし芋に調理して食べました。自分たちが育てた野菜を食べるとい経験は、普段はなかなかできないものです。「いつもよりもおいしい」と言いながらたくさん食べている様子が見られました。

二学期は、新しい野菜を植えるために土を整備し、冬に収穫できる野菜を育てる予定です。たくさん

の野菜を収穫できるように全員で力を合わせて育てていきたいと思っています。



(農業クラブ担当 山崎 愛未)

体育部より 夏季水泳

今年度は前期十日間、後期八日間の計十八日間行いました。夏休みに入ってから気温が上がり、多い日には三百人弱の児童が参加しました。

前期・後期共に、学年別の泳力に合わせた活動を行いました。授業の時よりも少ない人数のため、一人一人が目標をもって、たくさん練習することができました。検定では、合格して喜ぶ姿も

多く見られました。

二学期も水泳学習が行われます。引き続き安全第一で進めてまいります。ご家庭でもお子様の体調管理や水泳カード、水着等の忘れ物がないように、ご確認のほどよろしくお願いたします。

(体育部 山崎 愛未)



港区小学生海外派遣団員として

七月二十二日から三十日までの八日間、オーストラリアのメルボルン州へ港区小学生海外派遣団の引率者として同行しました。

子供たちのめあては「積極的にコミュニケーションを取り、オーストラリアの文化を知ったり、日本の文化を発信したりして、学びを深めよう」です。

現在、青山中学校で

(海外派遣担当 小清水 孝)

海外派遣報告会

日時 九月七日(土)

十四時三十分

場所 港区青山中学校